

広

報

えびな

P2 ファミリー・サポート・センター
援助会員になりませんか

P4 夏休みに体験しよう

P10 熱中症対策をして夏を乗り切ろう



地域に恩返しを

私が現役で働いていたときは地域の方々に助けられながら子育てをしていました。私自身、子どもを預かってもらえなければ仕事を続けられなかったの、同じような方の助けになればと思い、活動しています。援助会員や習い事など新しいことに挑戦して人と関わりを持つことで、メリハリのある生活が送れています。子どもの成長を近くで見られるのも大きな喜びです。



熊田政子さん
(60代・国分北在住)
活動歴 4年
活動内容 送迎・預かり(約2時間)
仕事 している
その他 3つの習い事に通う

援助会員のある1日

- 5:00 起床
- 午前中 家事
- 12:00 昼食
- 14:00 習い事
- 16:00 帰宅
- 16:30 夕食準備
- 17:00 保育園へお迎え
預かり
- 18:30 保護者へ引き渡し
- 19:00 夕食
- 22:00 就寝

保育園へお迎え

保育園からの帰り道。今日の出来事を聞いたり、道に咲いている花を見つけたりしているうちに、家に到着。



預かり

たくさんの絵本をそろえた部屋で多くの時を過ごす。「自由に選ばせるの。この子はきらきら光るのが好きだからこの本を選んだのね」。子どもの好きなものが発見できる楽しい時間。



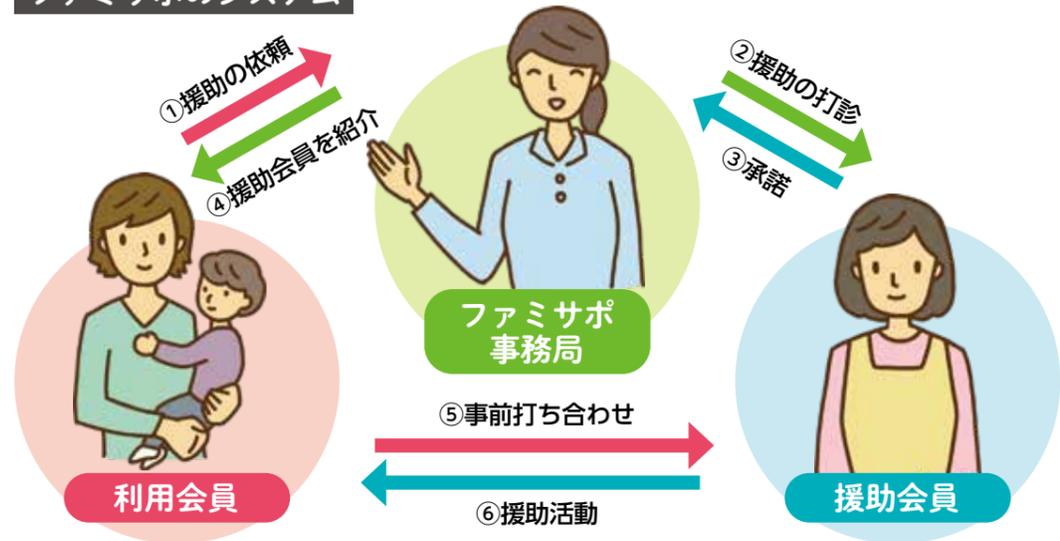
今日のおやつは好物のチョコレートパン

保護者へ引き渡し

利用会員のお母さんが仕事終わりにお迎えに。「ばあば、また遊ぼうね」。子どもの元気な声を聞きながら見送り、今日の活動は終了。



ファミサポのシステム



海老名市ファミリー・サポート・センター(ファミサポ)には、現在約160人の援助会員が登録し、仕事や育児の合間を活用して子どもたちの成長を支えています。地域活動の一つとして子育てのサポートができる援助会員を募集しています。

ファミリー・サポート・センター 援助会員になりませんか

園子育て相談課 ☎(233)6161
ファミリー・サポート・センター ☎(235)8300

孫を見る気持ちで

援助会員募集の案内を見て、孫の世話を役立つと思い講習会に参加し、孫の面倒を見る気持ちで登録をしました。これまで、0歳～小学生の預かりなどをしてきました。素直で良い子ばかりなので楽しく活動でき、子どものはじけるような笑顔に元気をもらっています。年賀状でお子さんの成長を教えてくれる方もいるので、自分の孫のようにうれしく思います。援助会員に登録したことで出会えた縁に感謝しています。

援助会員インタビュー②

安原富美江さん
(70代・中央在住)
活動歴 6年
活動内容 送迎・預かり(約2時間)
仕事 している
その他 洋裁が趣味



援助会員インタビュー①

木谷麻美さん
(40代・東柏ケ谷在住)
活動歴 13年
活動内容 送迎・預かり(約2時間)
仕事 している
その他 4人の子どものお母さん



“安心”を感じてもらいたい

初めは利用会員としてファミサポを利用していました。3人目が生まれてから子どもを預けるようになり、そのときの援助会員さんの接し方がとても安心できたので、私も始めようと思いました。私の娘たちと一緒に遊ばせながら預かりをしたときは、「お姉ちゃんができたみたいでうれしい」と喜んでくれる子もいました。子育てに不安や悩みがある人の助けになりたい、安心して預けてもらいたい、という思いで活動を続けています。お子さんと親御さんの安心した笑顔が見られると、活力が湧いてきます。

援助会員になるには

援助会員の登録には、講習会の受講が必要です。講習会は、栄養バランスの良い献立や子どもへの救急処置、保健師による乳幼児の注意点など、安心して援助会員としての一歩を踏み出せる内容です。詳細は、ファミリー・サポート・センターへお問い合わせください。

【登録条件】市内在住の20歳以上で、心身ともに健康であり、子どもの育児や保育に理解と熱意のある方

【謝礼】1時間1000円(利用会員から700円+市報奨金300円)。曜日や時間帯により加算あり

講習会

日①8月27日(土)②11月24日(木)と25日(金)③令和5年2月25日(土)時①③9時～15時②9時～12時
場①③9時～15時②9時～12時
場①③9時～15時②9時～12時
センター301会議室
登録条件を満たし、援助会員として活動できる方
定各回先着10人
申電話でファミリー・サポート・センターへ他託あり

歴史を感じて体験しよう

閩教育総務課 ☎(235)4925

※共通事項
 費200円(材料費)申原則、市ホームページから。ホームページでの申し込みができない方は、はがきに住所・氏名・電話番号・年齢・講座名・日時を記入し、教育総務課へ。まが玉・瓦のレプリカ作りは第2希望日時の記入可。7月19日(火)締め切り(必着)他応募多数の場合は抽選。えびな市民活動センタービナレッジの駐車場は有料です



まが玉・瓦のレプリカ作り
 出土品を見ながらプラスチック粘土のまが玉と瓦のレプリカを作ります。所要時間は各回約50分です。
日場8月3日(水)／えびな市民活動センタービナレッジ、4日(木)／(公財)かながわ考古学財団門沢橋出土品整理室(門沢橋685-1)時①9時30分から②11時から③13時30分から④15時から⑤市内在住・在勤・在学の小学校1年生以上の方(小学校3年生までは保護者同伴)定各回6人

矢じり作り
 縄文時代と同じ方法で石器作りをします。
日場8月2日(火)14時～16時場えびな市民活動センタービナレッジ市内在住・在勤・在学の小学校5年生以上の方定10人



矢じり申し込み



まが玉・瓦申し込み

将棋にふれよう

閩文化スポーツ課 ☎(235)4797 ☎(233)9118

親子ふれあい将棋教室
 「初心者コース」「勉強コース」の2コースがあり、海老名市出身の棋士・北浜健介八段がルールや戦法を解説します。親子対局もあります。
日場8月27日(土)9時30分～11時30分市内在住の小・中学生と保護者2人1組費1組800円(参加費)他参加費あり



えびなっ子将棋名人戦
 「小学生低学年」「小学生高学年」「中学生」の3部門で対局します。
日場8月27日(土)13時～17時市内在住の小・中学生費500円(参加費)他参加費あり。各部門3位まで表彰

※共通事項

場市役所401会議室ほか日7月8日(金)から、イベント名・住所・氏名・電話番号・学校名・学年、将棋教室参加の場合は保護者の氏名・希望コースを、電話・ファクス・郵送または直接文化スポーツ課へ。ホームページからも可。

27日(水)締め切り(必着)他両イベントの参加可



親子ふれあい将棋教室申し込みページ

命の大切さを学ぼう



閩警防課 ☎(231)0932

親子普通救命講習

心肺蘇生法やAEDの使い方を学びます。修了した人には修了証を交付します。

日場8月4日(木)・13日(土)・18日(木)時9時～12時・13時～16時場本署市内在住の小学校4～6年生と保護者定各回先着8組16人費無料日7月8日(金)9時から、電話で警防課へ。24時間受け付け

ものづくり探訪隊

閩商工課 ☎(235)4843

ものづくりの現場を見に行こう



長島梱包(株)
 門沢橋6・18・1
 商品を衝撃から守るための強化段ボールを製造・販売しています。
体験内容
 工場見学、段ボール製立体パズルの作成、強化段ボールの硬さ体験 など

体験内容
 工場見学、「お誕生日新聞」のプレゼントなど
 県内に配達する新聞を印刷しています。
本郷2700・1
(株)毎日新聞首都圏センター



8/2(火)

バスで市内の工場や企業を巡ります。見学のほか、強化段ボールを使った工作やねじ作りなどの体験をします。自由研究にお勧めです。
日場8月2日(火)11時30分～16時②8月4日(木)12時～16時30分**対定**①市内在住の小学校1～4年生と保護者/10組20人②市内在住の小学校5～6年生/20人費無料申込書を郵送または直接商工課へ。市ホームページからダウンロードできます。7月13日(水)締め切り(必着)他応募多数の場合は抽選



毎日新聞探訪隊申し込みページ



(株)共栄ファスナー
 上郷4・4・32
 電子機器に使用されるマイクロねじを造っています。
体験内容
 工場見学、ねじの製造から出荷までの流れを体験 など

体験内容
 工場見学、機械操作体験 など
 自動車部品のプレス加工などを行っています。

8/4(木)



「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 時時間 場場所 対対象 定定員 内内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期
 条条件 主主催 Eメール Hホームページ 問問い合わせ 申申し込み 予予約制 祝祝日を除く 休休み
 高高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象
 市制施行50周年記念プラス1事業
 市外局番…省略しているものは全て「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492 海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

新型コロナウイルス感染防止のため、本誌掲載のイベント・講座などは、変更・中止する場合があります。

家庭系燃やせるごみ搬入量
制度開始前との比較

環境政策課 ☎(235)4923

令和3年10月～ 令和4年5月	11,019.50 t
平成30年10月～ 平成31年5月	13,133.34 t
比較	- 16.1 %

生ごみ処理機設置費
補助金制度の活用を

購入費(税込み)の
4分の3を補助

非電動式 上限 2万5,000円

電動式 上限 5万円

市内在住または市内に事業所があり、市税などを滞納していない方
購入前に、電話または直接環境政策課へ予約をください。予算の
範囲内で先着順に受け付けます。詳細は、環境政策課へお問い合わせく
ださい



燃やせるごみの減量に
生ごみ処理機の活用を

環境政策課 ☎(235)4923

食べ残しや調理くずなどの生ごみは燃やせるごみの中で最も多く、全体の約6割を占めています。水分が多いと悪臭が発生しやすく、ごみの焼却効率を下げる原因にもなります。生ごみを減らすことは、燃やせるごみの減量やごみ処理施設の負担軽減につながります。

※本体価格は参考です。補助額は100円未満切り捨て

主な生ごみ処理機

生ごみ処理機の見本は、環境政策課で展示しています。

キエーロ

堆肥 非電動式 電動式

W101cm・H86cm・D55cm



大量の黒土で分解され、最終的に生ごみがなくなりす

本体価格 3万5,000円

補助金活用で 1万円に

使用方法

- 黒土を入れる
- 生ごみを入れ、黒土と水を合わせ、切るようによく混ぜる
- 上から乾いた黒土をかぶせて生ごみを完全に覆う

乾燥型電動式生ごみ処理機
リサイクラー

堆肥 非電動式 電動式

W26.8cm・H55cm・D36.5cm

本体価格 9万円

補助金活用で 4万円に

使用方法

- 生ごみを入れてスイッチを押す
- 数時間後、乾燥した生ごみができる



乾燥した生ごみは燃やせるごみとして排出でき、碎いて発酵させると堆肥ができます

ミラコンポ

堆肥 非電動式 電動式

W30cm・H50cm



土壌微生物の働きで分解され、約半年で生ごみがなくなります

本体価格 6,562円

補助金活用で 1,662円に

使用方法

- 土にミラコンポを埋める
- 生ごみを入れる

EMバケツ

堆肥 非電動式 電動式

W32.3cm・H31cm・D25.2cm



堆肥と液肥ができます

本体価格 4,000円

補助金活用で 1,000円に

使用方法

- 生ごみを入れる
- 菌(ポカシ)をふりかけ、ふたを閉める
- 直射日光の当たらない場所で保管する
- 容器がいっぱいになったら、1～2週間放置する

コンポスト

堆肥 非電動式 電動式

W60cm・H66cm



水分が地中に吸収され、3～6カ月後に堆肥ができます

本体価格 7,920円

補助金活用で 2,020円に

使用方法

- 土を30cm程度掘り、コンポストを10cm程度埋める
- 生ごみを入れる
- 定期的にスコップ一杯ほどの土を入れて、よく混ぜる
- いっぱいになったらコンポストを引き上げ、別の場所に設置する

最適な生ごみ処理機はどのタイプ？

機種によりサイズや処理方法などが異なります。あなたのライフスタイルに最適な生ごみ処理機を選びましょう。



生ごみ処理機を利用して良かった点は？

電動式

- 生ごみが減る
- においが気にならなくなった
- 台所が衛生的になった

非電動式

- 生ごみが減る
- 堆肥ができる
- ごみ出しの回数が減った

購入はアンケート結果を参考に

令和2年度に生ごみ処理機設置費補助金を利用した世帯を対象に、アンケートを行いました。電動式・非電動式それぞれの利点などが集計結果から分かります。全ての集計結果は、市ホームページをご覧ください。

アンケート結果ページ

自宅で処理して減量へ

生ごみ処理機は家庭で出る生ごみを自宅で処理でき、燃やせるごみを減らすことができます。電気ですべて処理する「電動式」と、電気をわずかに発酵・分解する「非電動式」があります。

屋外・屋内でのマスク着用について

国から、屋外・屋内でのマスク着用について以下の対応が示されました。
 高齢の方と会う時や病院に行く時には、マスクを着用しましょう。

参考：厚生労働省ホームページ



厚生労働省
ホームページ

屋外

人との距離(2m以上を目安)が確保できる場合や、距離の確保ができなくても、会話をほとんど行わない場合は、マスクを着用する必要はありません。



	距離が確保できる (2m以上目安)	距離が確保できない
会話をする	マスク 必要なし	マスク 着用推奨
会話をほとんど しない	マスク 必要なし	マスク 必要なし

屋内

人との距離(2m以上を目安)が確保でき会話をほとんど行わない場合は、マスクを着用する必要はありません。



	距離が確保できる (2m以上目安)	距離が確保できない
会話をする	マスク 着用推奨	マスク 着用推奨
会話をほとんど しない	マスク 必要なし	マスク 着用推奨

子どものマスク着用について

2歳～就学前の子ども

人との距離にかかわらず、マスクの着用は求めていません。マスクを着用するときは、子どもの体調に十分配慮しましょう。

2歳未満の子ども

引き続き乳幼児のマスク着用は推奨しません。

ワクチン接種に関する相談

海老名市新型コロナウイルスワクチン接種専用ダイヤル

☎0570(097)050(ナビダイヤル) 時9時～17時(土)日(祝)も対応

症状に関する相談

海老名市新型コロナウイルス感染症コールセンター

☎046(235)5234 ☎046(235)7015

時(月)～(金)9時～17時・(土)9時～12時(日)(祝)除く

自宅療養者の支援に関する相談

自宅療養者支援ダイヤル

☎046(235)5242

☎046(231)2343

時9時～17時(土)日(祝)も対応

健康状態の確認のほか、食料・生活必需品の購入や燃やせるごみのごみ出しを代行します。



新型コロナウイルス感染症 関連情報

☎海老名市新型コロナウイルスワクチン接種専用ダイヤル ☎0570(097)050(ナビダイヤル)

ワクチン4回目接種

集団接種の予約・変更・キャンセル方法

ワクチン4回目接種は、3回目接種から5カ月経過した「60歳以上の方」「18歳～59歳で基礎疾患のある方」「18歳～59歳で重症化リスクが高いと医師が判断した方」が対象です。

① 2月3日～3月12日に市内の集団接種会場で3回目接種を受けた65歳以上の方

接種日時と会場を指定した接種券を発送しています。予約は不要です。変更・キャンセルは、電話またはインターネットで手続きをしてください。

【予約変更期間】

7月3日(日)17時まで

個別に接種する場合は、あらかじめ医療機関などを予約してから集団接種をキャンセルしてください。キャンセルは予約変更期間外でも可能です。



② ①以外の方

集団接種会場での4回目接種を希望する場合は、予約が必要です。電話またはインターネットで受け付けます。接種日時と会場は予約時に確認してください。予約枠がなくなり次第終了します。

【予約開始日時】

7月4日(月)9時から

電話

海老名市新型コロナウイルスワクチン接種専用ダイヤルへ

☎0570(097)050(ナビダイヤル)

時9時～17時(土)日(祝)も対応

電話が集中してつながりにくい場合があります。

インターネット

海老名市コロナワクチン接種予約窓口へ

🌐 <https://covid19-wakuchin.jp/142158>

時24時間



予約窓口
ページ



接種日時・会場は
接種券下部に記載

厚生労働省ホームページで「新型コロナワクチンQ&A」を公開中

厚生労働省のホームページでワクチンの効果や安全性、副反応など、新型コロナウイルスワクチンに関するQ&Aを確認できます。



厚生労働省新型コロナワクチンQ&Aページ

市ホームページに最新情報を掲載

新型コロナウイルスワクチン接種や公共施設の開館状況・イベントの中止・延期など、さまざまな情報を随時更新しています。



新型コロナウイルス感染症情報ページ

熱中症対策をして夏を乗り切ろう

健康推進課 ☎(235)7880



熱中症は、暑さで体温調節がうまくできないときに起こります。正しい知識を身に付け、予防に努めましょう。

「熱中症警戒アラート」で危険な日をお知らせ

気温や湿度、日差しの強さなどによる「暑さ指数(WBGT)」をもとに、「熱中症警戒アラート」が発表されます。熱中症になる危険性の高さを予測する目安として、環境省のLINE公式アカウントやえびなメールサービス、防災行政無線などでお知らせします。「熱中症警戒アラート」が発表されたときは不要不急の外出を避け、屋内でエアコンを使用するなどの対策を徹底しましょう。



環境省LINE公式アカウント



熱中症の基本対策

熱中症による市内の救急搬送は5月から発生し、梅雨が明けるところから増加します。熱中症の基本対策を実践しましょう。

暑さを避ける

屋外では日傘や帽子を活用し、なるべく涼しい場所や日陰で過ごしましょう。

こまめな水分補給

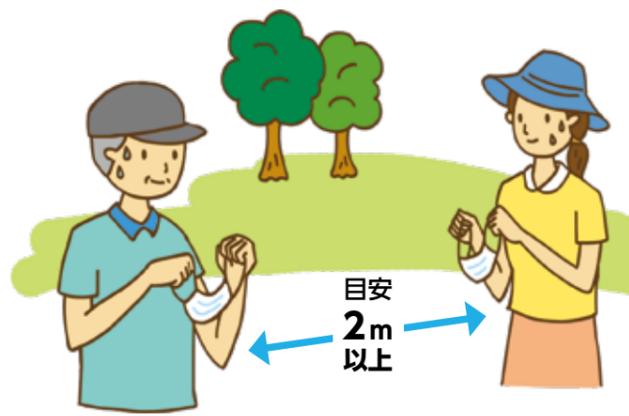
喉が渇いていなくても、1日1.2リットルを目安に水分補給をしましょう。汗をたくさんかいたときは、スポーツドリンクや塩あめなどがお勧めです。

エアコン使用中もこまめに換気

エアコン使用中も定期的に空気を入れ替えましょう。換気は窓とドアなど2カ所を開け、換気後はエアコンの設定温度を下げるなど温度管理に気を付けましょう。

屋外では適宜マスクを外す

マスクを着用していると皮膚から熱が逃げにくくなり、気付かないうちに脱水になるなど熱中症のリスクが高まります。屋外で人と2メートル以上を目安に十分な距離が確保できるときはマスクを外しましょう。



高齢者は特に注意が必要

高齢者は若年者に比べ体内の水分が不足しがちで、暑さや喉の渇きを感じにくくなっています。暑いと感じていなくてもエアコンを使うようにしましょう。部屋の温度と湿度をこまめに確認することも大切です。

症状が出たら早めの処置を

熱中症の症状は、めまいや頭痛、吐き気などさまざまです。最悪の場合は死に至ることもあります。熱中症を疑う症状が出たときは涼しい場所に移動し、体を冷やすなど早めの処置を行いましょう。意識障がいなど重度の場合は、迷わず救急車を要請してください。

平和のつどい2022 映画「ひまわり」を上映

市民相談課 ☎(235)4568

ウクライナが撮影地の、戦争で引き裂かれる悲劇の愛を描いた映画「ひまわり」(日本語字幕版)を上映します。終戦の日を前に、平和について考えてみませんか。

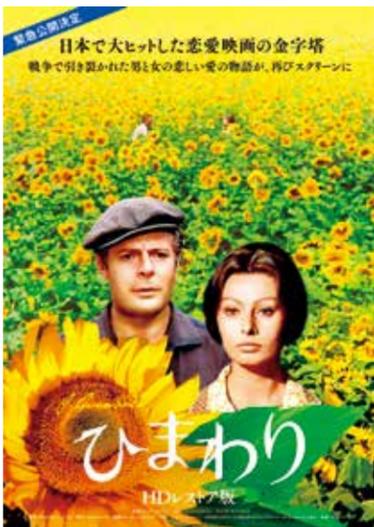
8月7日(日)14時~16時
25分場文化会館小ホール(市内在住・在勤・在学の方)先着300人(無料)7月4日(月)から、電話で市民相談課へ。市ホームページからも。20日(水)締め切り(他)手話通訳、要約筆記あり。駐車場の利用は有料です。



申し込みページ



文化会館小ホール



©1970-COMPAGNIA CINEMATOGRAFICA CHAMPION(IT)-FILMS CONCORDIA(FR)-SURF FILM SRL.ALL RIGHTS RESERVED.

【あらすじ】物語は第二次世界大戦下のイタリアで始まる。厳しい最前線のソ連に送られ行方不明になった夫アントニオの戻りを何年も待ち続けるジョバンナは、彼を探すためソ連へ渡る。広大なひまわり畑で待ち受ける現実と、戦争で引き裂かれた二人の恋愛物語。

適度な室温管理や軽装など「クールビズ」への取り組みを

環境政策課 ☎(235)4912



クールビズは、「過度な冷房に頼らない室温管理」(気温に応じた軽装)など、地球温暖化対策の一環で国が推進するライフスタイルです。日よけのブラインドやグリーンカーテンの利用など、できることから取り組みましょう。

7月は「社会を明るくする運動強調月間」安全・安心な地域社会のために

福祉政策課 ☎(235)4820

今月は、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域づくりを目指す「社会を明るくする運動強調月間」です。犯罪や非行の防止と更生への理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築きましょう。

現在、市内では22人の保護司が総合福祉会館内の「えびなサポートセンター」を拠点に活動しています。さまざまな経験や得意分野を生かして、地域の実情や個々に合わせた指導と援助をします。

更生保護の担い手「保護司」保護司は犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。法務大臣から委嘱され、保護観察官と協力して、保護観察や立ち直りのための生活支援などを行います。

保護司の仕事に興味がある方は、福祉政策課へお問い合わせください。



障がい者福祉手当の申請

☎国保医療課 ☎(235)4823

毎年申請が必要です。7月1日現在で市内に住居登録があり、①～③のいずれかに該当、かつ住民登録上同一世帯全員の今年度の市民税が非課税の方が対象です。①身体障害者手帳1～3級を所持②療育手帳を所持、または児童相談所などで知能指数75以下と判定された③精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持

☎障害者手帳・振り込み先が分かるもの・1月2日以降に転入した方は世帯全員の課税(非課税・所得)証明書☎7月1日(金)から、申請書を郵送または直接国保医療課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。8月31日(水)締め切り(消印有効)

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

☎住民税非課税世帯等臨時特別給付金担当

☎0570(092)050(ナビダイヤル)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民税非課税世帯等の生活支援のため、国から1世帯につき10万円が支給されます。詳細はお問い合わせください。

☎令和3年度分が未受給で、①令和3年12月10日現在で住民登録されており、世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税の世帯②令和4年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯☎①7月上旬から対象世帯に案内を送付します。同封の支給要件確認書に記入し、返送してください。②申請書を直接市役所2階住民税非課税世帯等臨時特別給付金担当へ提出してください。用紙は窓口で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。9月30日(金)締め切り(消印有効)

海老名市災害情報 @ebina_kikikanri ☎危機管理課 ☎(235)4790

国民健康保険被保険者証(保険証)を送付

☎国保医療課 ☎(235)4594

8月から使用できる被保険者証を今月中に送付します。被保険者証は紛失・汚損することがないように保管してください。

傷病手当金の支給対象期間を延長

☎【国民健康保険】

国保医療課 ☎(235)4594

【後期高齢者医療制度】

神奈川県後期高齢者医療広域連合

☎0570(001)120(ナビダイヤル)

傷病手当金の支給対象期間が9月30日(金)まで延長されました。傷病手当金は、国民健康保険と後期高齢者医療制度の被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染または疑いの症状で連続4日以上の上の休暇を取得し、その期間に無給または減給となった場合に支給される給付金です。支給には要件があります。詳細はお問い合わせください。

後期高齢者医療制度保険料納入通知書と被保険者証(保険証)を送付

☎国保医療課 ☎(235)4595

【保険料納入通知書】今年度の後期高齢者医療保険料の納入通知書を7月中旬に送付します。納付方法などは、納入通知書で確認してください。

【被保険者証】新しい被保険者証(桃色)を今月中に送付します。10月1日に制度改正があるため、有効期間は8月1日から9月30日までです。10月以降に使用できる被保険者証は9月中旬に送付します。なお、収入金額が基準未満であると市で確認できる方は、申請不要で医療費の自己負担が1割になります。詳細は、国保医療課へお問い合わせください。

広報えびな 点字版・音声版

☎障がい福祉課 ☎(235)4813

広報の文字が見えにくい方にお送りします。

お知らせ

温故館を休館

☎海老名市温故館 ☎(233)4028

7月11日(月)は定期清掃のため休館します。

7月11日～20日「夏の交通事故防止運動」

☎地域づくり課 ☎(235)4789

重点項目は「横断歩道の歩行者優先の徹底」「二輪・自転車の交通事故防止」「高齢者と子どもの交通事故防止」などです。一人一人が交通安全について考え、交通事故防止に努めましょう。

国民年金保険料免除・猶予の申請

☎国保医療課 ☎(235)4596

☎厚木年金事務所 ☎(223)7171

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、本人・配偶者・世帯主の所得に応じて納付が「免除」または「猶予」されます。7月1日(金)から、7月～令和5年6月分の申請を受け付けます。窓口混雑回避のため、日本年金機構神奈川事務センター(〒220-8557住所記入不要)への郵送手続きにご協力ください。市役所で申請する場合は予約が必要です。詳細は、国保医療課へお問い合わせください。

☎厚木年金事務所(厚木市栄町1-10-3)または市役所1階6番窓口☎身分証明書・年金手帳または基礎年金番号通知書・個人番号が分かるもの・離職票(失業の場合)など。代理人が手続きするときは委任状

海老名市役所「えびなデイズ」



行政情報のほか、海老名の旬の情報をお知らせしています。



記入みほん

植物

生きもの調査データ

- 生きもの名前
タンポポ
- 見つけた日にち
7月3日
- 見つけた地域
国分南
- 見つけた場所
史跡相模国分寺跡

見つけた生きものの絵または写真

市内に生息する「植物」「昆虫」「鳥・その他の動物」「魚・両生類・爬虫類」を探し、調査・記録する「えびな生きもの大調査」を行います。全4ジャンルの市内の生き物を、絵や写真などを添えて記録しましょう。

☎7月1日(金)～9月30日(金)☎市内在住の方☎調査シートと募集チラシに必要事項を記入し、郵送または直接環境政策課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。10月31日(月)締め切り(消印有効)☎他参加賞あり。無くなり次第終了

☎環境政策課 ☎(235)4912

えびな生きもの大調査

「駅」「史跡」「公園」「暮らし」などから、海老名の「あの場所」を写真でつづります。

「あの景色、を見にいこう」

えびなタイムマシン

第23回 伝承

昔話「尼の泣き水」と供養碑

「尼の泣き水」は市域に伝わる昔話で、古くは180年ほど前の天保年間に編さんされた『新編相模国風土記稿』にもその伝説が確認できる。今も相模国分尼寺の尼と漁師との悲恋の物語として語り継がれている。

昭和40年ごろまでは、海老名小学校東側の「上の台」と呼ばれた台地に尼の泣き水といわれた湧き水があり、近くには、元禄11(1698)年に国分寺住職によって建てられた供養碑があった。その後の宅地開発で湧き水は無くなったが、供養碑は移され、現在は国分寺の境内に安置されている。

撮影場所

国分寺境内で撮影

昭和30年代(旧位置)

現在

「はじめてのにほんご」
県央教室〈全20回〉

☎(235)4568
初めて日本語を勉強する人のための教室です。日本語が分からない人に教室の開催をお知らせください。詳細は、(公財)かながわ国際交流財団へお問い合わせください。
☎8月5日～10月19日の毎週(水)金(8月12日、9月23日(祝)除く) 10時～12時 文化会館 20人 2,640円(教科書代) 電話またはメールで(公財)かながわ国際交流財団(☎045・620・0011) nihongo_join@kifjp.org)へ。同財団ホームページからも可。7月22日(金)締め切り 応募多数の場合は抽選。駐車場の利用は有料です

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
1枚300円
7月5日(火)発売!!
サマージャンボまで
公益財団法人神奈川県市町村振興協会

大好きおやつ講座

☎健康推進課 ☎(235)7880
お子さん向けのおやつを作ります。試食あり ☎8月3日(水)9時45分～12時 場 えばな市民活動センタービナレッジ調理室 市内在住の子育て中の親 ☎先着12人 ☎300円(食材代) ☎食生活改善推進団体えばな会 ☎7月4日(月)から、電話または直接健康推進課へ。22日(金)締め切り ☎2歳以上、若干名の託児あり。要予約。駐車場の利用は有料です

多文化共生セミナー「外国人が困っていることって何だろう？」

☎市民相談課 ☎(235)4568
多様性を認め合う社会のヒントを学びます。両講座の参加可。詳細は、(公財)かながわ国際交流財団へお問い合わせください。

◆入門編「外国人の人権問題」
☎8月11日(水) 講師 岡康子氏(弁護士)
◆実践編「身近に起きているヘイトスピーチ」
☎8月28日(日) 講師 山田貴夫氏(ヘイトスピーチを許さないかわさき市民ネットワーク事務局)
※共通事項
時 14時～15時30分 場 市役所401会議室 定 会場40人/オンライン会議サービス Zoom140人 費 無料 ☎7月2日(土)から、電話またはメールで(公財)かながわ国際交流財団(☎045・620・5045) tabunkares@kifjp.org)へ。同財団ホームページからも可。入門編は8月8日(月)、実践編は24日(水)締め切り 応募多数の場合は抽選

令和4年度
海老名文化スポーツ賞候補者

☎文化スポーツ課 ☎(235)4927
文化とスポーツの振興に優れた功績を残した個人・団体に贈る海老名文化スポーツ賞の候補者を募集します。自薦・他薦は問いません。贈呈式は11月3日(水)に行います。
☎原則、令和3年8月～令和4年7月末に次の功績がある方。【文化大賞】国際規模で上位入賞、全国で最高位など【スポーツ大賞】国際規模で入賞、全国で優勝など【文化輝き賞】全国・関東で上位入賞、県で最高位など【スポーツ輝き賞】全国・関東で入賞、県で優勝など ☎推薦書を郵送または直接文化スポーツ課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。8月12日(金)締め切り (消印有効)

ひきこもりの理解と支援講演会
「ひきこもりに向き合う～体験者とともに～」

☎学び支援課 ☎(235)8411
「ひきこもり、への向き合い方、支援のあり方を学びます。
☎7月30日(土)9時20分～11時 場 えばなこどもセンター201会議室 市内在住・在勤・在学の方 ☎先着30人 ☎滝田衛氏(七里が丘こども若者支援研究所主宰)、新井秀浩氏(ひきこもり発信プロジェクト代表) 費 無料 ☎7月4日(月)から、電話で学び支援課へ ☎講演会後に懇談会・相談会あり。希望者は申込時に伝えてください

労働講座
「コロナ時代の労務管理」

☎商工課 ☎(235)4843
☎①7月19日(火)②7月22日(金) 15時～17時 場 市役所401会議室 ☎各回先着30人 ☎関 ☎①職場のハラスメント対策/新村響子氏(弁護士)②改正育児・介護休業法のポイント/竹之下節子氏(社会保険労務士) 費 無料 ☎電話またはファクスで県かながわ労働センター県央支所(☎296・7311 ☎222・5375)へ。同センターホームページからも可

市営住宅の入居者

☎住宅まちづくり課 ☎(235)9604
5年間の期限付きです。収入基準などの申し込み要件があります。申し込みは直接住宅まちづくり課へ。退去や申し込み状況により、募集住宅の追加や募集期間の延長をすることがあります。詳細は、7月1日(金)から同課で配布の「募集のしおり」または市ホームページをご覧ください。
【募集住宅】国分北三丁目住宅(国分北3-2-15)1戸、プランドールかしわ台(柏ヶ谷544-4)1戸、上河内住宅(上河内240-2)2戸
【入居時期】10月1日(土)(予定)
【選考方法】書類審査・実態調査後、8月下旬に行う公開抽選で入居者を決定
【申し込み期間】7月15日(金)～29日(金)(土)(日)(祝)除く)

募集

まるごと！
介護予防教室
〈全13回〉

☎地域包括ケア推進課 ☎(235)4950
運動や栄養、認知症など、介護予防全般について学びます。送迎あり。
☎9月8日～12月8日の毎週(木)(11月3日(祝)除く) 10時～12時 場 総合福祉会館 市内在住の65歳以上で要支援1・2の方、地域包括支援センターでのチェックリスト・面接による条件を満たした方 ☎15人 ☎無料 ☎電話で地域包括ケア推進課へ。7月13日(水)締め切り ☎初めての方優先。応募多数の場合は抽選。駐車場の利用は有料です

認知症サポーター
ステップアップ講座

☎地域包括ケア推進課 ☎(235)4950
認知症サポーター養成講座を受講済みの方が対象です。講座修了後は、地域の認知症カフェなどでさまざまなサポート活動に参加します。
☎7月29日(金)10時～12時 場 総合福祉会館 娯楽室 ☎先着20人 ☎無料 ☎7月4日(月)から、電話で基幹型地域包括支援センター(☎233・0111)へ ☎駐車場の利用は有料です

お知らせ

海老名市文化芸術協会を設立

☎海老名市文化芸術協会
(文化スポーツ課内) ☎(235)4797
「いつでもどこでも文化芸術にふれあえる心豊かなまち海老名」を目指して、ことし4月に海老名市文化芸術協会が設立されました。市民文化芸術祭の開催など、市の文化・芸術を次世代へ継承し、広める活動を行います。新規会員も随時募集しています。詳細は、同協会へお問い合わせください。

海老名市スポーツ選手
強化報奨金を交付

☎文化スポーツ課 ☎(235)4927
オリンピック・パラリンピックの強化指定選手に認定された方や、スポーツの全国大会・国際規模の大会に出場した方などに報奨金を交付します。交付には申請が必要です。詳細は、文化スポーツ課へお問い合わせください。
☎市内在住の方、市内団体 ☎申請書を郵送または直接文化スポーツ課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可

EBI-LOG
エビ・ログ
こんなことがありました



3年ぶりに開催
トマトのもぎ取り



青空市出店者会によるトマトのもぎ取りを行いました。真っ赤に育ったトマトを一つ一つ手に取り、子どもから大人までもぎ取りを楽しんでいました。

水害から地域を守るために
相模川で水防演習

台風などによる水害を想定して、県と相模川流域の市町村などによる合同演習を行いました。市の消防団も参加し、川の斜面崩壊を防ぐための「T型マット張り工法」や、水を止める「鋼板積み土のう工法」を実践しました。



えびな市民まつり

参加団体募集



問えびな市民まつり実行委員会事務局(市民活動推進課内) ☎(235)4794

11月19日(土)・20日(日)に海老名運動公園で開催する「えびな市民まつり」の参加団体を募集します。主に市内で活動している団体が対象です。詳細は、7月1日(金)から市ホームページに掲載します。

内費【ブース出店】飲食・物品販売・展示・体験／有料【ステージ】ダンス・フラダンス・和太鼓など／無料申7月1日(金)から、申込書を直接市民活動推進課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。29日(金)締め切り

世帯数と人口

〈令和4年6月1日現在〉

世帯数

60,467世帯
(59,156世帯)

人口

138,856人
(137,248人)

男 69,698人
(68,950人)

女 69,158人
(68,298人)

※()内は前年同月
(令和3年6月)の値

今月の納税・納付

〈納期限8月1日(月)〉

- 固定資産・都市計画税[2期]
- 国民健康保険税[2期]
- 市営住宅使用料[7月]
- 保育所保育料[7月]
- 介護保険料[2期]
- 後期高齢者医療保険料[1期]
- 小学校給食費[3期]
- 中学校給食費[前期]

納付は、口座振替が便利です。

今号の題字

えびな

サッカーをたくさん練習して
がんばります。

大谷小学校 あらい ここな 新井心菜さん(10歳)



編集
雑記

特集の取材で「ファミサポ援助会員」さんの活動に密着してきました。顔を見るなり「ばあば、にお子さんが駆け寄るシーンに、家族のようなつながりを感じました。時間を上手に活用し、地域のために活動する姿はまさに生き生き。自らが輝ける時間の使い方、私も見習いたいと思いました。(す)